

としまボランティアセンターだより

2024年5月号

毎月1日発行

Vol. 332

発行：社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会
豊島ボランティアセンター

〒170-0013 豊島区東池袋1-39-2 区役所東池袋分庁舎4階

TEL 03-3984-9375 FAX 03-3981-2946

Eメール tomonii@t.toshima.ne.jp

URL <http://toshima-shakyo.or.jp>

月～金曜日 8:30～17:15 (土日・祝日・年末年始は休み)

音声版は当協議会の閲覧コーナーにあります。

豊島ボランティアセンター

活動室新規利用団体募集のご案内



豊島区民社会福祉協議会
ふくじい

当センターでは【豊島ボランティアセンター活動室】を主に豊島区内を活動拠点とするボランティア活動団体や市民団体へ活動支援の一環で貸し出しを行っています。団体の活動や会議等でご活用いただけます。また、コピー機や紙折り機などの機材もご利用いただけます。詳細は下記をご覧ください、豊島ボランティアセンターまでお問い合わせください。

概要

貸出日時：平日 9:00～12:00、13:00～17:00、18:00～20:30

土曜 9:00～12:00、13:00～16:30

※日曜・祝日・年末年始はご利用できません。また、場合により、ご利用できない日もございます。

所在地：東京都豊島区東池袋1-39-2 豊島区役所東池袋分庁舎4階

利用定員：15名

対象

1. 主に豊島区内を活動拠点とするボランティア活動団体及び市民活動団体であること
2. 当協議会の団体会員（二口 2,000円）になること
3. 当協議会が実施する事業やイベント（ボランティア入門講座、ふくし健康まつり、街頭募金活動など）への参加や見学などの受け入れ、講師などへの協力をすること
4. 年に1回活動報告をすること

※不特定多数の人が参加する研修や講座などではご利用いただけません。

活動室の様子



部屋の広さ：33平米

利用までの流れ

- ① 申請書と団体情報の記入
- ② 団体の活動内容がわかる書類（パンフレット、会員名簿、会則・規約、収支報告書、活動実績など）の提出
- ③ ヒアリング（活動内容の聞き取りなど）
- ④ 利用可否の決定※利用をお断りする場合もございます。

助成事業のご案内

当協議会では、歳末たすけあい募金や寄付金を元に、2つの助成事業を実施しています。



	地域福祉活動費助成事業 自己資金のある団体向け	サロン活動支援助成事業 自己資金はあまり見込めない団体向け
助成対象団体	福祉の増進に係る活動を主体的に実施している	高齢者や障がい者等の閉じこもり防止や、当事者同士の情報共有、たすけあいを目的としたサロン活動を実施している
助成基準 ※他、細則あり	区民の福祉の充実・向上に寄与する事業を行う (1) 啓発事業 (2) レクリエーション事業 (3) 研修会 等	健康増進、介護予防・認知症予防、趣味活動、福祉や健康などに関する学習、当事者間の情報共有のいずれかの内容が含まれている 等
助成対象経費	事業実施に直接要する経費 ※運営経費は助成対象外	開催経費、会場使用料、保険料、講師謝礼（対象経費の費目ごとに基準あり）
助成額	一般団体 上限 90,000 円 町会・PTA・青少年育成委員会関係 上限 45,000 円	1 団体あたり 上限 90,000 円を予定 ※上限額が変動する場合あり
助成金の特性	助成率 50% ※対象経費の幅は広い	助成率 100% ※対象経費に制限が多い

申請締め切り 令和 6 年 7 月 1 日(月)

窓口持参または郵送にて申請受付いたします。

詳しくは助成金の要項をご確認ください。

(要項および申請様式は社会福祉協議会ホームページよりダウンロード可)



福祉用具再活用事業よりご案内

NEW シャワーチェア、シルバーカーを譲りたいという方がいます。



ご自宅で役目を終えた福祉用具を、地域の必要としている人へつなく、お互いの助け合いの気持ちを大切に、人にも環境にも優しい活動です。

受け取りたいという方は豊島ボランティアセンターまでご連絡ください。

ポラさんぽ

ウルリッヒの会



写真左から、渡部さん(代表)、玉置さん(副代表)、松藤さん(会計)

ウルリッヒの会とは、ウルリッヒ型先天性筋ジストロフィーという難病をもつ患者やその家族、医療関係者等が集まってできている会です。患者と家族を応援するために発足し、治療法の確立に向けて活動している組織です。

ウルリッヒ型先天性筋ジストロフィーとは、6型コラーゲン遺伝子(体の中にしかないコラーゲン)の異常が原因で起こる病気です。主な特徴として、体に近いところの関節(近位関節)は拘縮してしまい、遠い関節は逆に伸びきってしまう、柔らかすぎてしまうということがあり、歩行困難や呼吸筋力の低下など様々な症状を併発する難病です。筋ジストロフィーには福山型やデュシェンヌ型などさまざまな病型がありますが、その中で国内の先天性筋ジストロフィーとして2番目に多いのがウルリッヒ型です。

3月1日(金)、「ウルリッヒの会」代表の渡部耕平さんと副代表の玉置陽葵さんに社会福祉協議会にお越しいただき、ウルリッヒの会についてお話を伺いました。



ウルリッヒの会の代表・副代表を務めることになったきっかけは、親が活動している姿を見ていて、当事者が動けていない・関わっていない・親たちに任せっきりになっているということに対し、「患者会は患者自身が動かないと意味がないのに」と違和感を覚えたことでした。高校生になるタイミングで、自分たちが代表になった方が良いのではないかと提案し、務めることになりました。その際、親たちは「やった方がいいよ！」と背中を押してくれたそうです。

ウルリッヒの会は主に2つの目標をもって活動しています。1つ目は、難病の根治を目指した活動として、医者や大学の研究に協力していくこと。2つ目は、同じ病気を持つ人と巡り合える場を作り、みんなで支え合っていくことのできる場をつくること。

日頃の過ごし方についてもお話を聞きました。

代表の渡部さんは、インドア派で、ゲームや野球観戦がお好き。それ以外には、会のホームページのチェックやブログの更新などを考えているとのことでした。

副代表の玉置さんは、中学生の時は友達に負担をかけたくない思いから、外出することは少なかったが、高校生活では友達と楽しみたいと思い、思い切っただけできないことは頼むようにして、友達と遊びに出かけているそうです。

会員の中でも、「友達や周りの人に負担をかけたくない」と思っている人は多いそうで、バリアフリー化は進んでいるのかもしれないが、行ってみたら数cmの段差があることで自力ではたどり着けないことがあるなど、いろいろな苦労がたまると。そのため、外出が億劫になっている人は多いということです。



「何か手伝いましょうか」と声をかけてもらえると頼みやすく、嬉しく思う

障がい・病気を抱えている人たちへメッセージ

〔代表〕渡部さんより

難病を抱えていることで後ろ向きになってしまうことはあるかもしれませんが、自分にできることをみつけて、自分の中でいろいろなことに挑戦してみることは大事だと思っています。難病を抱えていることは大変な事ですが、その中だからこそ見えてくることがあると思うので、後悔のないように挑戦・冒険していただけたらと思っています。

〔副代表〕玉置さんより

病気を持っている、障がいがあるとなると、自分のできないことばかりに目をむけてしまう方も多いと思いますが、できないことが多い中でも何かしらできることはあると思いますので、いろんなことに挑戦してもらえたらと思っています。私自身も挑戦する姿を見せたいと思っています。

ウルリッヒの会
関連サイト



ホームページ



ウルリッヒの会ブログ



SNSまとめ



副代表玉置さんブログ

ボランティア募集!

活動までの流れ

施設・団体での活動の場合

- ①活動を希望する「連絡先(担当者)」へ直接連絡を入れる。
- ②質問事項等があれば事前に伝え、面接日等の確認をする。

<施設・団体>

特定非営利活動法人

豊島子どもWAKUWAKUネットワーク

ホームスタートは地域の先輩ママ・パパボランティアが乳幼児のいる家庭を訪問して親御さんのお話を聞いたり、一緒にお子さんと遊んだりするボランティア活動。それだけで親御さんが元気になって、お子さんが笑顔になります。まずは無料の講習会を受講してみませんか? 講義は日本語ですが、外国人でもできます。

- ▼内容: 「ホームビジター養成講座」…乳幼児の家庭訪問をするボランティア養成のための講座。7日間の講座で子育て支援の必要性や傾聴など、訪問に必要な知識と技術を学ぶ。ほかに1時間程度の最終面接あり。
- ▼日時: 7/21(日)、30日(火)、8/4日(日)、11日(日)、18日(日)、19日(月)、24日(土)、26日(月) 面接は8/26。
- ▼条件: 子育て支援に興味があり、なるべく全日程参加できる方
- ▼持ち物: 筆記用具、昼食、飲み物
- ▼会場: IKE・Biz、東部子ども家庭支援センター(池袋駅)
- ▼対象: 豊島区内でボランティア訪問が可能な子育て経験者。外国人、里親もOK
- ▼募集人数: 8人
- ▼締切: 7月16日(火)
- ▼問合せ先: 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク 担当: 荒砥
TEL 080-4711-8840 Eメール hswakuwaku@gmail.com
URL <http://toshimawakuwaku.com/homestartwakuwa/>

グレースメイト目白

ご入居者の皆様が地域の方々とはふれ合いながら安心した毎日をお過ごしになれるよう、高齢者の方々と優しく接して下さる方を募集しております。

- ▼内容: 傾聴、お茶出し、居室清掃、食事の配膳・下膳、趣味活動の補佐、シーツ交換など
- ▼日時: 応相談(月～日曜日 9:00～17:00のいずれかの時間帯)
- ▼条件: 高齢者に礼儀正しく接することができる方
- ▼持ち物: 動きやすい服装、上履き(サンダル・スリッパは不可)
- ▼活動場所: 有料老人ホーム・グレースメイト目白(椎名町駅)
- ▼対象: 高校生以上
- ▼募集人数: 若干名
- ▼締切: 随時募集
- ▼問合せ先: グレースメイト目白 担当: 羽田
TEL 03-5983-7700 FAX 03-5983-7701
Eメール hada.shinichi@solasto.co.jp

<芸能ボランティア紹介>

豊島ボランティアセンターでは、趣味や特技を活かしたボランティアをしてみたい方や団体を募集しています。すでに活動経験がある方でなく、これから活動を始めてみたいという方も大歓迎です。登録をご希望の方は豊島ボランティアセンターまでお問合せください。

東京アマチュアマジシャンズクラブ

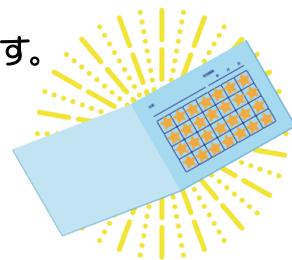
- ▼内容: マジックで明るい社会、楽しい生活をお手伝い。
- ▼日時: 希望される日時
- ▼活動地域: 区内および近隣地区
- ▼対象: 社会福祉施設、小中学校、幼稚園、子ども会、区民ひろばなど
- ▼問合せ: TAMC(東京アマチュアマジシャンズクラブ) 担当: 池内
TEL 090-1541-1573 FAX 3983-3447
Eメール ikeuchi@cap.ocn.ne.jp

豊島区高齢者元気あとおし会員のみなさまへ

元気あとおしポイントの還元会を豊島ボランティアセンターで毎月実施しています。下記日程にて受け付けていますので、ご予約の上交換にいらしてください。

5月の日程 21日(火)、22日(水)、23日(木)

予約ができる時間は、10:30～16:00の間です。



使用済み切手・書き損じハガキのご寄付ありがとうございました!!

<4月受付: 3/11～4/10 受付分> 52件 11,449g ハガキ 51枚

船倉満夫、高橋久美子、神谷教美、
NPO法人東京肝臓友の会、文化シャッター(株)、浦野工業(株)、café里葉、JAMESの紙芝居、
読売ボランティア朗読グループ、日油技研工業(株)営業業務部、東電パートナーズ(株)、
東京心理音楽療法福祉専門学校、明治安田生命、豊島中央病院、元気ながさきの会、
アトリエ村、豊島区学童保育連絡協議会、区民ひろば西巢鴨、
雑司が谷地域文化創造館、
区役所(生活福祉課、障害福祉課、土木管理課、高齢者医療年金課、税務課、生活産業課、
子育て支援課、長崎健康相談所、池袋保健所生活衛生課、豊島区教育委員会学務課)
匿名18名

※敬称略・順不同

ボラセン閲覧コーナー
今日のイチオシ!!

